



人と猫が共に暮らせる地域社会を目指して

ID 1016823 環境保全課 (☎514-8298)

最近、「飼い主のいない猫」による下記の相談が多くなっています。

- ・ふん尿による悪臭、衛生環境の悪化による被害
- ・飼い主のいない猫が自家用車などに乗ったり、物を引っかくなどの被害
- ・夜鳴き、猫同士のけんかなどによる騒音被害など

飼い主のいない猫が増える要因

飼養が困難になったために捨てられた猫が、増えたことが要因と考えられます。捨てられる原因の多くは、十分な知識がないまま安易に猫を飼い、飼いきれなくなるためです。

1. 市民の皆さまへのお願い

●現在、ペットとして猫を飼養している方へ～飼い主がいない猫を増やさないために

- ・猫は室内で飼いましょう(猫は犬ほどたくさんの運動が必要な生き物ではありません)
- ・不必要に頭数を増やさないために避妊・去勢手術をしましょう
- ※猫をむやみに放置したり、捨てたりすることは法律で禁止されています

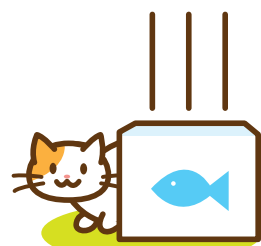
●飼い主のいない猫へ餌をあげている方へ～衛生環境の悪化をさせないために

餌を屋外に放置する「置き餌」はやめてください。「置き餌」に他の猫や動物が寄ってきて、ふん尿や悪臭などの衛生環境の悪化につながります。

2. 市の取り組み

●地域猫活動の普及に努め、衛生環境を保全します

地域猫活動とは、地域の住民が主体的に、飼い主のいない猫の避妊・去勢手術をし、餌の時間・場所、トイレの場所、頭数など適切に管理し、その終生を全うさせる活動のことをいい、TNR活動とも呼ばれているものです。すでにボランティアの方々が市内で取り組みを行っています。また、市では、避妊・去勢手術の助成制度(1手術につき3,000円を助成)を行っています。※助成を取り扱っている動物病院についてはお問い合わせください



トラップ
Trap

つかまえて



ニューター
Neuter

不妊手術をして
(この時さくら耳カット)



リターン
Return

元の場所に戻す

※TNR活動:T(Trap:捕獲)、N(Neuter:避妊去勢手術)、R(Return:戻す)の、それぞれの頭文字をとったものです

●地域猫活動の普及に努めるために新たな取り組みを始めます

- ①避妊去勢手術のための一時捕獲、運搬などに必要な捕獲器を貸し出し(数に限りがあります)
 - ②地域猫活動(TNR活動)をする市民に助言、技術的サポートをするボランティアを募集
- ボランティアは登録制です。地域猫活動のお手伝いをしたい方、興味がある方はお問い合わせください。



「いつまでも安心して 自分らしく暮らせるまち 日野」を目指して

第4期日野市高齢者福祉総合計画を策定しました



ID 1016806 高齢福祉課 (☎514-8495)

この計画は令和3～5年度を計画期間とし、「いつまでも安心して 自分らしく暮らせるまち 日野」をまちの目指すべき姿として掲げ、高齢者になっても「自分らしく暮らせるまち」を実現するため、福祉・介護・医療の関係者とともに、皆さまの状況に合わせた支援を行っていきます。

今回は、自宅で生活しながら施設に通い介護サービスを受けられるデイサービスや、認知症の方が暮らすグループホーム、日常生活を送る特別養護老人ホームなどで過ごす皆さまが作られた作品をご紹介します。思いが込められた作品をお楽しみください。

「終鰯」には魔よけの意味があり、「コロナの終息への願い」も込めて作成しました。



スマイルライフ

「コロナと鬼を追い出そう!」元氣よく豆を投げ、コロナと鬼に打ち勝ってほしいという願いが込められています。



友遊ケアセンター

「手作りマスク」を作成しました。当たり前の生活を維持し、「健康で暮らす」という願いを込めて作りました。



愛の家グループホーム
日野万願寺



マザース日野

施設内でもお花見を楽しめるよう利用者と職員と一緒に作った「満開のしだれ桜」です。



ねこの手庵

外出自粛でたまったエネルギーを作品にぶつけました。「コロナに負けないにゃ〜!」

今号の表紙

今号の表紙は、万願寺にある「介護老人保健施設ロベリア」の利用者の皆さまが作った模造紙大(縦:約80cm、横:110cm)の「ちぎり絵」です。

去年は、新型コロナウイルスで全国のお祭りが中止となったことや、利用者の中に東北出身の方がいたことからこの「青森ねぶた」を作ることになったそうです。

一番難しかった箇所は、「顔」や「頭髮」。立体感や本物感を出すためにアイデアを出しあって工夫し、3カ月かけて素晴らしい作品ができました。作品は4月28日(木)まで市役所1階市民ホールに展示していますので、ぜひご覧ください。

写真左から、渡邊光男さん、折原久美子さん(後列)、旗野松枝さん(前列)、ロベリア職員(中央2人)、日吉カツさん、守屋國子さん、大沢良江さん

